

干潟観察会の記録

団体：泡瀬小学校5年生

日付：令和元年度 10月28日（月）、29日（火）

天気：はれ、くもり

泡瀬小学校5年生の皆さんと干潟の生物の観察を行いました。潮下帯（最も潮が引いても海の場合）近くまで行ってみると、ニセクロナマコがいました。ナマコは身体のほとんどが海水で、触ると刺激になり、海水を吐き出します。子ども達は「おしっこした！！」と大興奮！感触もぷにぷにして面白いので、観察会の後に「ナマコが印象に残った！」と伝えてくれる子がたくさんいました。海には不思議がたくさんありますね！



砂浜に大きな穴が！！実はカニの住処です。



よくみると小さな巻貝がたくさんいるよ。



きれいな砂地。どんな生き物がいるかな？



ニセクロナマコの解説中。身体のほとんどは海水！

